

平成17年6月15日

(市長記者会見資料)

京 都 市
〔 環境局地球環境政策部地球温暖化対策課 〕
T E L 2 2 2 - 3 4 5 2

「気候変動に関する世界市長協議会（仮称）」の設立について

— 世界の地球温暖化対策を環境先進都市・京都から —

京都市では、京都議定書誕生の地として、いち早く温室効果ガス排出量の10%削減という目標を掲げ、ISO14001認証取得やバイオディーゼル燃料化事業、KES認証制度の創設、そして全国初の「京都市地球温暖化対策条例」の制定・施行など、全国の先駆けとなる環境政策を推進しています。

また、本年2月16日の京都議定書の発効を機に、500を超える世界の自治体に対し、地球温暖化対策を共に進めたい旨のメッセージを発信し、その後も世界の国々や地域との具体的な連携策について、「イクレイー持続可能性をめざす自治体協議会」（※）と協議を重ねてきました。

このたび、世界各国の都市や地域が連携を深めて地球温暖化対策を促進すると同時に、自治体相互の先進的な取組について情報発信や経験交流を行うなど、京都議定書に掲げる削減目標を達成するための都市間ネットワークを広げるため、地球温暖化対策に特化した世界的な自治体ネットワーク組織「気候変動に関する世界市長協議会（仮称）」（World Mayors' Council on climate change）の設立を、イクレイの協力の下、榊本頼兼京都市長の呼びかけで進めていくこととなりましたのでお知らせします。

記

1 協議会の概要

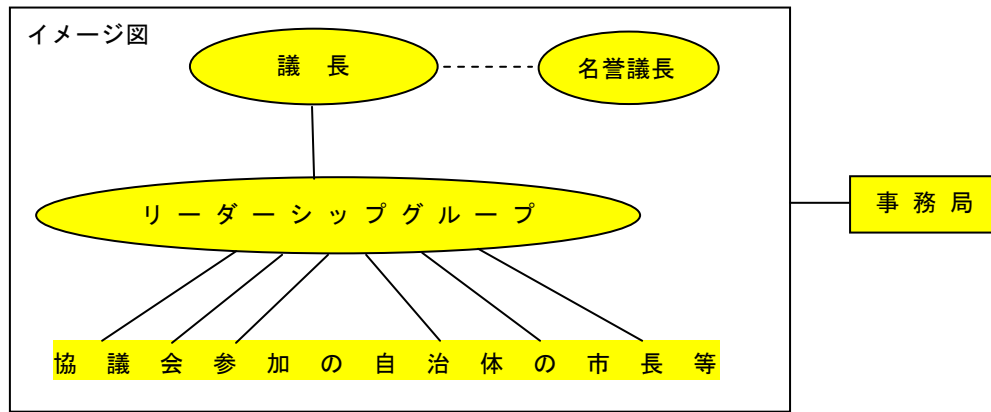
（1）設立趣旨

- ア 自治体レベルの地球温暖化対策の促進
- イ 温室効果ガスの削減目標を達成するための自治体の国際協力の促進
- ウ 各国政府の取組（温室効果ガス排出量取引等）の効果的实施に向けた支援と提案
- エ COP（気候変動枠組条約締約国会議）など国連機関主催の会議への参加と提言

（2）組織の構成（予定）

設 立 発 起 人	榊本頼兼 京都市長
議 長	デイビッド・ミラー カナダ・トロント市長
名 誉 議 長	榊本頼兼 京都市長
リーダーシップグループ	COP開催都市の市長、地球温暖化関連の国際会議開催都市の市長
事 務 局	イクレイ世界事務局（カナダ・トロント市、事務局長コンラッド・オットー・ツィンマーマン氏）
会 員	協議会参加都市の市長等

※は、別添参考資料のとおり



2 今後のスケジュール（予定）

6月 リーダーシップグループの設置

C O P開催都市の市長や地球温暖化をテーマにした国際会議の開催都市の市長12名（別紙参照）に対し、「リーダーシップグループ」参加を呼びかける書簡を京都市長から発送

9月 協議会への参加要請と設立総会への案内

イクレイの地球温暖化防止キャンペーンに参加する500を超える世界の地方自治体の市長等に対し、協議会への参加要請と設立総会への案内の書簡を京都市長から発送

11月 協議会設立総会の開催

カナダのモントリオール市で開催されるC O P 1 1，M O P 1（京都議定書第1回締約国会議）と同時に開催。